

ドル円、106 円台後半まで続伸

GLOBAL MARKETS RESEARCH

チーフアナリスト 内田 稔

アナリスト 平松 誠基

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 3(2021)年 3 月 1 日

前営業日の市況

ドル円相場は 106.39 で寄り付いた。米 10 年債利回り上昇を受けたリスク回避地合いが東京時間も続き、クロス円の下落に連れて、ドル円は安値 105.85 まで弱含んだ。欧州勢参入後、欧州株が軟調な推移となる中、リスク回避のドル買いが優勢となり、ドル円は 106 円台半ばまで反発した。米国時間には、米 10 年債利回りが再び 1.51% まで上昇したことで、ドル円は昨年 8 月以来の高値 106.69 まで続伸した。もっとも、その後、米 10 年債利回りは一時 1.40% 割れの水準まで低下。ドル円も続伸を阻まれ、106.54 で引けている。
(平松)

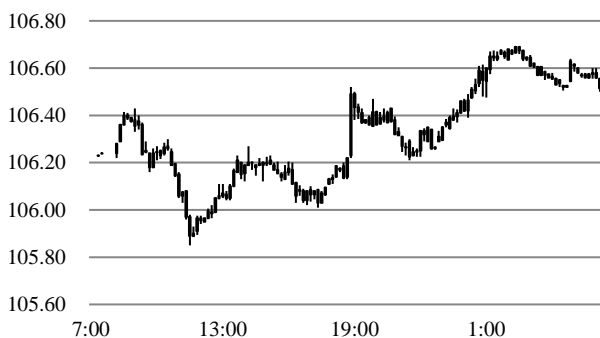
本日のポイント

ドル円はコロナショック後の半値戻し（高安それぞれ 111.71、101.18）を達成し、騰勢を保ったまま越週した。米下院では 1.9 兆ドルの新型コロナウイルス対策法案が可決され、発動へと前進。上院での協議難航が見込まれているが、米長期金利上昇がドル円を押し上げるとの連想から週内の 107 円台到達も視界に入る。もっとも、先週はその長期金利上昇を受けて市場が不安定化。長期金利が大きく上昇した 24 日と週末 26 日の終値を比較すると G10 通貨で最強となったドルに続き、円も 3 番手と底堅い。ドル円の続伸が見込まれる一方でクロス円の調整（反落）に警戒を要そう。
(内田)

本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
106.00~107.00	1.2030~1.2130	128.00~129.20

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	106.39	106.69	105.85	106.54
EUR/USD	1.2159	1.2182	1.2063	1.2071
EUR/JPY	129.35	129.44	128.57	128.62
GBP/USD	1.4004	1.4021	1.3890	1.3923

	終値	(前日比)
日経平均	28,966.01	- 1202.26
ユーロストック 50	3,636.44	- 48.84
FTSE100	6,483.43	- 168.53
ダウ工業	30,932.37	- 469.64
ナスダック	13,192.35	+ 72.92
上海総合指数	3,509.08	- 75.97
CRB 商品指数	190.43	- 4.15
WTI 原油先物	61.50	- 2.03
金先物	1,728.80	- 46.60
VIX 指数	27.95	- 0.94

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.106%	-0.020%	0.162%	0.009%
独国債	-0.663%	-0.011%	-0.260%	-0.028%
米国債	0.130%	-0.045%	1.407%	-0.116%
英国債	0.128%	0.021%	0.820%	0.036%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.022%	+ 0.000%
ユーロ円金利先物	100.050 p	+ 0.005 p
円-LIBOR6 ヲ月	-0.05067%	- 0.00317%
円-TIBOR6 ヲ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.07%	+ 0.00%
米国 TB3 ヲ月	0.0330%	+ 0.0000%
USD-LIBOR6 ヲ月	0.20300%	+ 0.00237%
EURIBOR6 ヲ月	-0.51600%	+ 0.00200%
GBP-LIBOR6 ヲ月	0.08275%	- 0.00050%

※「米国 FF Rate」のみ as of 2月 25 日

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。(出所) 為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
8:30	日	CPI(都区部、前年比、2月)	▲0.4%	▲0.3%
8:50	日	鉱工業生産(前月比、1月速報)	3.8%	4.2%
14:00	日	住宅着工戸数(1月・万戸)	79.9	80.1
22:30	米	卸売在庫(前月比、1月速報)	0.4%	1.3%
22:30	米	PCE デフレーター(前年比、1月)	1.4%	1.5%
23:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(2月)	61.0	59.5

時刻	地域	イベント
		G20 財務相・中央銀行総裁会議(～27 日)
17:30	ユ	シュナーベル ECB 専務理事講演
1:00	ユ	イタリア中銀ビスコ総裁記者会見

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
10:45	中	マークイット製造業 PMI(2月)	51.4	51.5
22:00	独	消費者物価指数(前年比、2月速報)	1.2%	1.0%
0:00	米	建設支出(前月比、1月)	0.7%	1.0%
0:00	米	ISM 製造業景気指数(2月)	58.6	58.7

時刻	地域	イベント
23:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁講演
4:00	米	アトランタ連銀ボスティック総裁 / クリーブランド連銀メスタ一総裁 / ミネアポリス連銀カシュカリ総裁 討論会

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店 のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。